

R5 地域こん談会まとめ

	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	千歳町自治会	府道亀岡園部線の整備促進について 府道亀岡園部線の未整備区間(小口区域～平の沢池間)の整備を促進するとともに、集落農道として整備された区間とも合わせて平の沢池までが一本の道路として、早期に供用開始が出来るようお願いする。	府道亀岡園部線の未整備区間は、千歳町小口地域の未整備区間と亀岡地区市街地の未整備区間の2区間となっており、現在、市街地未整備区間において事業化に向けた「まちづくり基本調査」を亀岡市において実施しているところ。小口地域未整備区間につきましても、千歳北工区の供用開始後、その整備の必要性が益々高まっているものと認識しており、本市としましても、川東地区全体の道路ネットワークや、京都府道と亀岡市道の道路ネットワークの役割分担からも、平の沢池までの延伸は不可欠であると考えているところ。つきましては、沿線自治会で構成されています「亀岡園部線整備促進協議会」からも当該区間の事業計画等の具体化の促進について京都府に要望されておりますので、本市も地元とともに京都府へ事業化に向け、積極的に要望してまいりたいと考えております。	まちづくり推進部長	④要望	こん談会時の回答のとおりです。
2	千歳町自治会	府道亀岡園部線の整備促進について 集落農道の維持管理についても、引き続きよろしく願います。	昨年の地域こん談会におきましても、当該集落農道の一部に亀裂が生じているため、修繕の要望をいただいておりますことから、現地確認を行い、舗装に亀裂が生じている箇所については、亀裂が降雨等により悪化しないようにするための簡易的な修繕を今年3月に実施しており、経過観察をすることとしております。また、当該農道は、国営亀岡農地再編整備事業の非農用地として用地を確保され、集落農道として整備された道路であり、将来的に府道に認定されるまでの間は農道として管理したいと考えております。	産業観光部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
3	千歳町自治会	【質問等】 整備が置き去りにされているのではないかと区民も心配している。一日も早く決定してもらいたい。 近くに出雲大神宮があり、観光面や安全面からも早く整備をお願いしたい。 集落農道はアスファルトが薄く亀裂が入りやすい。トラックも通ることがあり、利用される方も多くいるため早く府道として整備してもらいたい。	本市としても一本の府道として繋いでいきたいと考えています。課題としては、小口は府営で圃場整備をされた経過があり、その部分は農道もうまく繋がっておらず、今後、どのようなルートで繋げていくのか、また、地権者の了承が得られるのかどうか課題となります。地権者の協力が得られるかどうかの確認を小口区にもお願いしたいと思います。 京都府に対しては、引き続き要望をしていきますが、促進協議会としても南々伸の整備を優先としていることから、すぐに小口のほうを整備するのは難しいと考えます。そのため、市道として先に繋ぎ、最終的に府道へと格上げしていくことも考えとしてはありますが、現状としてどのように整備していくのかを検討し、小口区とも連携しながら進めてまいります。	市長 (まちづくり推進部長)	③検討	こん談会時の回答のとおりです。
4	千歳町自治会	【質問等】 南々伸は何十年経っても進まない。小口は先に市道として繋げるべきである。	南々伸は住宅や商店など多数の地権者の協力が得られないとできません。一方、小口の場合は農地であり、予算の面で全てをすぐに整備することはできませんが、地権者の協力が得られれば進めていくことができるため、小口区や地権者の協力をお願いしたいと思います。	市長 (まちづくり推進部長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

5	千歳町自治会	<p>ため池の安全対策について          昨年度、町内にある5箇所のため池について、安心安全マップを作成して関係住民に配布していただいた。          このマップには、ため池が決壊した場合の浸水想定区域や緊急時の対応及び日常の維持管理の方法などが記されている。          これらのため池の中には、老朽化が進み、堤体の漏水や排水口が土砂に埋もれて水抜きが十分に出来ないものが見受けられる。          こうしたことから、ため池の安全点検を行うとともに、危険箇所などについて必要な措置をお願いする。</p>	<p>近年、局地的な大雨や大規模な地震の発生により、各地で農業用ため池の被害が発生していることから、国の施策により、ため池が決壊した場合に人家に影響を及ぼす可能性のある防災重点農業用ため池につきまして、安心安全マップ、いわゆるハザードマップを迅速かつ安全に避難するための参考資料として作成することとしております。昨年度は、千歳町内にある5箇所の防災重点農業用ため池のハザードマップ作成のため、千歳町自治会をはじめ川東土地改良区の役員及び関係する地域の皆様にお集まりいただきワークショップを開催し、ハザードマップを作成することができました。ご協力いただきありがとうございました。          当該ため池の中には、地元へのアンケート調査により、漏水がある池や土砂が堆積し使用できない取水施設があること等を確認しているところですが、こうした中、本市では、防災重点農業用ため池につきまして、ため池の安全点検を毎年京都府及びため池管理サポート協議会と連携して実施しているところですが、この安全点検の結果等により、修繕等を行う必要があると考えられるため池につきましては、当該地域は川東土地改良区の区域になっており、京都府土地改良事業団体連合会の関連する補助メニューが活用できると考えられますことから、川東土地改良区を通じまして担当課の農地整備課とご相談いただきたいと考えております。</p>	産業観光部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
6	千歳町自治会	<p>【質問等】          京都府の防災計画では、令和3年度から7年度にかけて、地震・豪雨耐性評価をすとある。これらの耐性評価の実施状況、特に中島池についてお聞きしたい。          中島池は農業用水・防火用水として大変重要なため池のため、できるだけ令和5年度に実施いただきたい。</p>	<p>農業用ため池の多くは近代的な技術基準に基づき設置されたものではないことから、地震や豪雨による決壊の可能性があり、決壊した場合の影響度を踏まえ、必要な防災工事計画を立てるために京都府が亀岡市のため池を毎年3池ほど耐性評価を行っています。千歳町に關係する防災重点農業用ため池についても順次耐性評価を実施していくこととされておりますが、亀岡市には約117の防災重点農業用ため池があるため、想定される被害の状況を踏まえ順次評価を実施されることとなります。          中島池については、優先度により変更はあるものの令和3年度から7年度の期間の中で行われ、他の4池は令和13年以降になると京都府から聞いております。また、京都市右京区の桃原池は耐性評価が終わっていると報告を受けております。          廃池については、土地利用の計画や調整池としての機能も考慮する必要がありますので、川東土地改良区を通じまして担当課の農地整備課へご相談いただき、検討・協議をさせていただきたいと考えます。</p>	産業観光部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

7	千歳町自治会	<p>七福神道の整備について</p> <p>a 平野美濃田線の工事を順次進めていただくようお願いする。</p> <p>b 江島里区内については、用地無償提供の合意ができており、早期に工事を進めてほしい。蔵宝寺までのルートも継続事業として取り組んでいただくようお願いする。</p> <p>c 中区内(金光寺～耕雲寺)については、整備ルートなどを早期に示していただくようお願いする。</p>	<p>a 市道美濃田平野線については、令和4年度に中谷川の橋梁設計を行っており、令和5年度に整備完了箇所から中谷川の区間において順次用地協議を進め、用地買収の進捗状況に応じて工事実施を検討する予定としています。</p> <p>なお、今後橋梁工事を進めるにあたっては、用地整理等の必要があり、地元の協力も不可欠となることから、今後ともよろしくお願ひします。</p> <p>b 七谷川野外活動センターから江島里区内の約200m区間については、道路拡幅事業を進めることとしております。令和5年度は、測量設計及び用地測量を行う予定をしており、用地寄付の完了を目指し作業を進めてまいりたいと考えており、工事につきましては、用地寄付完了後となることから令和6年度以降の実施になると考えております。</p> <p>また、蔵宝寺までのルートについては、現在、整備の予定はありません。</p> <p>c 金光寺から耕雲寺までの区間における中区内の道路整備につきましては、谷筋の急傾斜地が多く、整備ルートを再検討する必要があることから、昨年度に引き続き計画の概要等を整理のうえ協議させていただきたいと思ひます。</p>	まちづくり推進部長	<p>a:①実施</p> <p>b:①実施 ⑥その他</p> <p>c:③検討</p>	こん談会時の回答のとおりです。
8	千歳町自治会	<p>【質問等】</p> <p>野外活動センターからの江島里区内への拡幅は実施していただけありがたいが、蔵宝寺のルートも来る人が増えているため、整備を考えてもらいたい。</p>	<p>金光寺から耕雲寺までのルートは、どのくらいの道幅を想定されていますか。散策道を前提とするなら2mか、軽トラが通れるぐらいにするなら、工事も小規模で行えるのではないかと思います。地元で話し合っただけだと、協議をさせていただければと思います。</p>	市長 (まちづくり推進部長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
9	千歳町自治会	<p>若者の移住・定住対策について</p> <p>次のような制度を新設または拡充してはどうか。</p> <p>①地元で新たな家庭をスタートする場合、新築や改修工事に補助</p> <p>②亀岡市内(市街化区域)から地元に移住する場合、新築・改修工事に補助(市外からの場合は空き家改修補助あり)</p>	<p>地域の賑わいを今後も維持していくために、京都府の移住促進条例に基づき、移住者の受入に積極的な地域を移住促進特別区域として京都府が指定しており、千歳町においても移住促進特別区域として指定されています。</p> <p>ご承知のとおり、本市では移住定住の促進を目的に、移住者向けの空き家改修補助金や起業支援補助金のほか、新婚世帯や多子世帯、三世代での同居や近居の世帯に対しては、家のリフォームや物件の購入、賃貸にかかる仲介手数料などを補助する制度を設置しています。</p> <p>新婚世帯への支援については、制度開始以来24世帯に活用していただいているところですが、予算の制限もあり、年度後半の申請に対しては利用できないくらいに人気のある制度となっています。</p> <p>また、「空き家改修補助金」については、平成29年度の制度開始以来、29件の活用をいただいているところですが、対象者については移住者のみとさせていただいており、市内転居の場合は対象外とさせていただいています。</p> <p>市内の婚姻申請は約250件であり、すべての方に資金的支援をすることは予算的にも困難であるため、了承いただきたいと思います。</p>	市長公室 長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

10	千歳町自治会	<p>若者の移住・定住対策について          次のような制度を新設または拡充してはどうか。          ①地元で新たな家庭をスタートする場合、新築や改修工事に補助          ②亀岡市内(市街化区域)から地元に移住する場合、新築・改修工事に補助(市外からの場合は空き家改修補助あり)</p>	<p>令和4年度から新規就農者育成総合対策として、就農前の研修を後押しする「就農準備資金」、就農直後の経営確立を支援する「経営開始資金」、新規営農者の経営発展に向けた取り組みを支援する「経営発展支援事業」を実施しており、その中で、新規就農者(新たに独立・自営就農)とは要件が一部異なりますが、経営継承による就農者においても活用できる場合があります。          また、地域農業の中心経営体等の後継者が、経営継承後の経営発展に関する取り組みを行う場合に必要となる経費を支援する「経営継承・発展等支援事業」もあります。          事業によって、要件が異なるため、詳細は農林振興課まで相談いただければと思います。</p>	産業観光部長	①実施	こん談会の回答のとおりです。
11	千歳町自治会	<p>【質問等】          家財道具の撤去の補助制度はないのか。市内で転居する際の補助はないのか。</p>	<p>空き家バンクに登録することを前提として、家財撤去のための支援金(10万円以内)の制度があります。          市の人口を増やすための施策であるため、市内から市内への転居に対する補助はありません。市街化区域と市街化調整区域との間で、どう公平にできるかを考えなければ制度として実施していくのは難しいですが、今後どのようなことができるのか検討していきたいと思っています。</p>	市長 (市長公室長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
12	千歳町自治会	<p>七谷川桜の保存について          令和2年度には千歳橋下流の右岸堤防に新たに植栽をしていただいたことにより桜の回廊ができ、七谷川の桜の魅力が更に増している。          一方で、右岸側堤防の桜は植栽から約90年が経過し、老朽化が激しく何か所かは朽ち果てたものがある。そもそも、七谷川の桜は、右岸側の堤防に先人によって植栽されたのが始まりで、今後も大切にしていける必要がある。          こうしたことから、老朽化した箇所には新たに植栽をしていただき、将来に渡って七谷川の桜の魅力を維持・保存していただくようお願いする。</p>	<p>七谷川沿いにある和らぎの道では、約1,500本の桜並木が花見客を魅了し、ライトアップも実施されるなど、本市のおすすめの桜の名所であると認識しています。          令和2年度には、千歳橋下流右岸堤防に雑草が生い茂り回廊できない状態であったため、桜の植樹を実施しましたが、ご要望の府道亀岡園部線から下流右岸の箇所は堤防敷であり、同じ場所にそのまま桜を植え替えることは河川法上、非常に困難です。          新たに植栽するためには用地の確保等も必要になりますので、今後、市としてどういう整備をしていくのか検討し、七谷川の桜の魅力を維持・保存できるよう河川管理者である京都府とも協議・調整してまいりたいと思います。          桜の管理運営にご協力いただきありがとうございます。野外活動センターの裏山については、個人の所有であるため、了解がいただけるのなら、市として間伐をし桜を植えていくことも可能であると思いますので、地元でも検討いただければと思います。</p>	まちづくり推進部長 市長	①実施	今年度一部区間実施済みです。

R5 地域こん談会まとめ

13	千歳町自治会	<p>(国分区)区内での街灯の新設4箇所(継続要望)</p> <p>a 市道国分1号線沿い堀川氏宅付近(堀川氏敷地内)【継続】</p> <p>b 市道国分1号線近隣橋本氏宅付近(橋本氏敷地内)【継続】</p> <p>c 和らぎの道沿い人見氏宅付近【継続】</p> <p>d 市道国分1号線沿い橋本氏宅北西角の道路敷地内電柱(国分56E3)【継続】</p> <p>[要望理由]4箇所とも周辺は夜間暗く、通行者の安全確保を図るため新設願いたい。abは個人宅敷地内に、cは個人宅敷地外に街灯用のポールが必要、dは既設電柱に設置。</p>	<p>a,b については、防犯灯を添架できる電柱がなく、電線及び支柱の設置が必要となるため、今年度の設置は難しい状況です。</p> <p>c については、和らぎの道の整備に伴い、等間隔に道路照明が設置されている状況ですが、夜の状況を確認し設置について検討します。</p> <p>d については、今年度の設置に向け、電柱管理者と協議をしております。</p>	まちづくり推進部長	<p>a,b:⑤困難</p> <p>c:⑤困難</p> <p>d:①実施</p>	<p>a, b こん談会時の回答のとおりです。</p> <p>c ブレーカーの調整により、道路照明灯が点灯したため、防犯灯の設置は行いません。</p> <p>d 実施済みです。</p>
14	千歳町自治会	<p>(北谷区)亀岡市千歳町千歳大辻の電柱への防犯灯設置</p> <p>市道大辻線について出雲大神宮へのアクセスの関係もあり、亀岡方面から府道25号バイパスの分岐点で右折する車両が増加している。千代川町方面からは、東行直進の車両も多い。</p> <p>地元住民の安全確保に加え、耕雲寺周辺、七福神巡りや出雲大神宮を訪れ、コロナ禍でのウォーキングのコースとしても多くの方が散策されており、車両の通行も増加傾向にあることから、安全・安心の通行確保のため、既設の関電柱への防犯灯1基の設置を要望する。</p>	<p>当該箇所については、今年度設置予定です。</p>	まちづくり推進部長	①実施	<p>実施済みです。</p>
15	千歳町自治会	<p>(毘沙門区)毘沙門区内市道平松1号線路肩の改修及び雨水流入防止施工</p> <p>令和2年度に要望した箇所の案件については、施工方法について検討するとの回答をいただいたが、未だ何の動きも見られず、生活道路でもあるため再度要望した次第。早急な対応をお願いする。</p>	<p>道路維持修繕工事のご要望につきましては、市内各所から数多く要望いただいております。その中で、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高いところから順次実施している状況です。</p> <p>当該箇所につきましては、幅員も狭小で生活道路でもあり、通行上危険ですので、今年度、舗装等の修繕工事を実施したいと考えております。</p>	まちづくり推進部長	②実施予定	<p>1月～3月に実施予定です。</p>

R5 地域こん談会まとめ

16	千歳町自治会	(江島里区)市道江島里3号線の道路補修 市道江島里3号線の一部の区間において陥没しており、又民地への乗り入れ部分の水路肩が破損しており、車両の乗り入れや水路の流れに支障が生じている事から早期の改修をお願いしたい。(府道から100m西松下氏宅北側)	当該箇所は、隣接の方がコンクリート蓋や鉄板を引かれており、これが路肩の損傷の原因になっていると考えられます。通常そういったものを設置される際は、道路法上の手続きをしていただく必要がございます。どんな構造のものをどう置きますという申請をいただいて、許可を受けていただいておりますと、当初の費用は当事者負担ですが、その後の維持管理等は市のほうでさせていただくことも可能であったと思います。 水路断面が小さくなっているということは確認しておりますが、周辺も含めて現地を確認させていただきたいと思えます。	まちづくり推進部長	⑥その他	現地を確認した結果、水路上に設置されたコンクリート蓋が路肩を損傷して水路断面が小さくなっていました。 改修につきましては、コンクリート蓋設置者と協議を行い進めようと考えております。
17	千歳町自治会	(中区)市道辻山ノ口線排水柵改修 西田和則様宅東側市道内にある柵が壊れているか、詰まっている。掘って見たところ、水が溜まっている。降雨時にあふれ出し困っているので、柵の破損修理をお願いします。	当該箇所については、現地も確認しており、今年度、修繕工事を実施したいと考えております。	まちづくり推進部長	②実施予定	1月～3月に実施予定です。
18	千歳町自治会	(中区)市道山ノ口幼稚園の拡巾整備 旧幼稚園東側の指導が曲折している為通行しにくい、住宅の塀により見通しが、悪い為直線に拡巾していただきたい。 拡巾側の土地も幼稚園の土地で亀岡市の市有地ですので、用地取得の必要もないのでお願いします。	道路維持修繕工事の要望につきましては、市内各所から数多くの要望をいただいております。 修繕の実施につきましては、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高い所より順次実施していきたいと考えております。 当該箇所については、幅員は狭小ですが、見通しは一定確保されており、石積等の著しい損傷もみられないことから、経過観察とさせて頂きたいと考えております。	まちづくり推進部長	⑤困難	文書回答のとおりです。
19	千歳町自治会	(中区)路肩の崩落(千歳町千歳三反田) 市道の路肩の石積が崩落している。個人の住宅の敷地へ崩落が進んでいる、放置しておけば道路面まで崩落し車両や通行が出来なくなる危険性がある。 2回現地確認をしていただいたが、回答をいただけていない。早急に修繕をお願いします。	当該箇所については、現地を確認しており、今年度調査のうえ、構造等を検討し、来年度、実施したいと考えております。	まちづくり推進部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。
20	千歳町自治会	(中区)市道下三日市観音又線 ①道路地中農業用水のポンプ配管が通っている、路盤の転圧不足か漏水があるものか調査願いたい。 ②道路の陥没、亀裂の修復をお願いしたい。	舗装修繕につきましては、車両や歩行者の通行に危険のあるところや、自治会の優先順位の高いところから、順次実施しておりますが、市内一円の舗装修繕については、数多くの要望をいただいております、交通量、損傷度など総合的に判断させていただき、実施してまいりたいと考えております。 当該箇所については、農地整備課と調整・確認すると共に、路面の状況につきましては、経過観察してまいりたいと考えております。	まちづくり推進部長	⑤困難	文書回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

21	千歳町自治会	<p>(出雲区)市道北所3号線          当該箇所は、北所3号線と里道が交差する地点。          雨が降ると、雨水が里道を下り北所3号線に流れ道路下の里道と近辺の民家に流れ排水状況が悪い状態にある。道路補修の必要との要望があり、対処していただきたい。道端に水路があるがグレーチングが1か所であり、対応できていない。道が下がっている方向にグレーチングを増やして欲しい。</p>	<p>当該箇所については、路面排水が集水できていない状況であることから、今年度、集水柵の鉄板蓋をグレーチング蓋に交換したいと考えております。</p>	まちづくり推進部長	②実施予定	1月～3月に実施予定です。
22	千歳町自治会	<p>(小口区)区内市道          市道改修の際、市道脇にアスカーブが設置されたが、高すぎて逆に危ないと補修を要望してきた。昨年度、路面排水の民地流入につながるため実施できないとの回答をいただいたが、隣接地は造成されており、民地への流入の恐れはなく、道路の有効幅員を広げるためにも撤去願いたい。この道路は亀岡川東学園の生徒の通学路になっており、自転車で通過する際にペダルが引っかかって転倒事故につながりかねず危険である。道路境界も曖昧となっているので、アスカーブの撤去と合わせて道路境界の明示も行っていただきたい。</p>	<p>当該箇所のアスカーブについては、隣接地が低かった時期に民地への雨水流入防止のため設置されております。隣接地の今後の土地利用により必要性が生じることも考えられますが、地権者に確認し、必要性がないのであれば、アスカーブの撤去を行いたいと考えております。          境界についてはすでに法面の裾で確定しております。復元については、その行為をされたい方に負担いただくものですが、市で復元する手法があるか検討させていただきます。</p>	まちづくり推進部長	③検討	アスカーブの撤去、境界の明示とともに、隣接地に影響が出ますので、隣接地の所有者と協議の上で、進めたいと考えます。
23	千歳町自治会	<p>(出雲区)出雲地内の市道認定について          ①現状、広域農道であるが、府道25号バイパス(千歳北工区)の開通により、府道25号線と府道宮前千歳線の迂回ルートとして一般車両の進入が増加し道路の重要性が高まっており市道認定を要望する。          ②圃場整備以前は市道出雲馬路線が存在した。圃場整備後、市道認定がされず、現状は広域農道ではあるが生活道路として、府道25号線と亀岡郷之口線を結ぶ重要な道路であり、市道認定を要望する。</p>	<p>府道亀岡園部線の北々伸と合わせて整理することとしておりますが、集落農道の部分も含め、先行して市道認定できる手法がないか検討してまいりたいと考えております。</p>	まちづくり推進部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

24	千歳町自治会	(江島里区)カーブミラー 市道江島里2号線から里道を経て府道へ出る所の市設置のカーブミラーが小さいので大きいものに交換してほしい。また、ミラーの汚れ曇り防止対策をお願いしたい。(野々村展弘氏宅南から府道へ出る所の府道東側)	交通安全施設については市内各所から数多くの要望をいただいております。一度に要望にこたえていくことが難しいことから、車両通行や歩行者通行に危険があるなど緊急性の高い箇所や自治会で優先順位が高い箇所から実施していきたいと考えております。 また、道路反射鏡の鏡面の汚れ等については、早期に清掃を行います。	まちづくり推進部長	①実施	令和5年10月12日に道路反射鏡の鏡面の汚れについて清掃を行いました。
25	千歳町自治会	(出雲台区)府道と団地内南側市道との交差点にあるカーブミラー ミラーの上部破損や、2枚のミラーの間隔が広すぎて見にくいため、二面鏡の大きいカーブミラーに取り換えて頂くよう要望する。	交通安全施設については市内各所から数多くの要望をいただいております。一度に要望にこたえていくことが難しいことから、車両通行や歩行者通行に危険があるなど緊急性の高い箇所や自治会で優先順位が高い箇所から実施していきたいと考えております。 当該箇所については、道路反射鏡の間隔が広く、道路面より後ろに設置されており、視認性が低下しているため、設置位置の調整を行います。	まちづくり推進部長	①実施	令和5年11月14日にカーブミラーの調整を行いました。
26	千歳町自治会	(国分区)治山ダムの新設 千歳町国分石松1番地内での治山ダムの増設を要望する。	千歳町国分地内の治山ダム増設の要望箇所につきましては、京都府の土砂災害特別警戒区域に指定され、亀岡市のハザードマップにも記載されていることから、亀岡市としても、以前から優先的に京都府の治山事業要望箇所として挙げているものです。 なお、京都府の治山担当者からは、優先順位の高かった平成30年、令和2年の豪雨災害による治山対策も一定の事業完了の目途が立ってきているとの情報もあり、引き続き、既設の治山施設と現状の地形に即した効果的な位置・構造の治山施設が整備できるよう早期採択に向けて京都府に要望していきます。	産業観光部長	③検討	文書回答のとおりです。 なお、令和5年9月29日付けで、南丹広域振興局へ令和6年度治山事業の実施要望箇所として要望しています。

R5 地域こん談会まとめ

27	千歳町自治会	(江島里区)蔵宝寺東及び北側の防災対策 大雨が降った場合の出水対策を望んでいる。 江島里区と中区の境界付近の水路に構造物等の検討・対策を早急をお願いしたい。	宝蔵寺東の山麓の谷間からの出水対策については、京都府の土砂災害警戒区域にも指定されており、大雨が降った場合の出水対策としては、土砂を堆積させ荒廃地の傾斜を緩くすることで、溪流による山腹浸食を防ぎ森林崩壊や大規模な土石流を防止する治山ダムを設置が有効であると考えております。 山間部において出水対策としての水路整備は、行政としても対応が困難であることから、引き続き当課としましては、地域の現況や地形を勘案して、出水対策を踏まえた総合的な治山施設の早期採択に向けて京都府に要望してまいります。	産業観光部長	③検討	文書回答のとおりです。 なお、令和5年9月29日付けで、南丹広域振興局へ令和6年度治山事業の実施要望箇所として要望しています。
28	千歳町自治会	(小口区)谷の安全対策(中谷川) 砂防ダム下流から高杉橋までの約230mの間において、過去の集中豪雨や台風の影響で、従来の河川が跡形もないほど削られ、大変危険な状況になっている。令和4年度は工事に先駆けて埋蔵文化財調査と用地買収契約が実施され、今年度から順次工事を実施されるようであり、早期に工事が完了するよう府に対し市からも働きかけをお願いしたい。	中谷川の砂防ダム下流から高杉橋までの約230mの間につきましては、これまでから地元要望や府民協働型インフラ保全事業において要望いただいているところです。 このことから、地元関係者の皆様のご尽力もあり、ようやく平成29年度から京都府によりまして測量及び概略設計など事業化に向けた準備をいただき、流路工の詳細設計、用地測量などが行われ、令和4年度には埋蔵文化財調査と用地買収契約が行われました。 今年度は流路工に着工されていますので、早期完成できるよう引き続き京都府に働きかけてまいりたいと考えております。	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
29	千歳町自治会	(小口区)谷の安全対策(北谷川) 北谷川の流末処理については、千歳町・馬路町自治会で了解済であると聞いている。昨年度、市道より下流域について市で素掘りの水路を整備していただいた。上流域について事業化の決定と工事の早期実施について府に対し市からも働きかけをお願いしたい。	砂防河川である北谷川につきましては、京都府において平成23年度に課題解決に向けた調査検討が行われ、流末処理の問題については、千歳町小口地区の圃場整備で整備された排水路を経て、平の沢池へ流下させることで、千歳町、馬路町自治会の了解をいただいております。 なお、京都府管理箇所につきましては、市道美濃田平野線より上流域である砂防指定地内のみであり、市道より下流域については、令和4年度に素掘りの水路整備を実施いたしました。 本年度の砂防事業(土砂災害対策)実施箇所は、千歳町千歳地内の中谷川において流路工を実施されると聞いております。当該北谷川についても出来る限り早期に事業着手いただくよう上流域の河川管理者である京都府に働きかけてまいります。	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

30	千歳町自治会	(中区)防災対策 中区の配水池が危険なので撤去を含めた検討をしてほしい。	令和2年度地域こん談会要望事項で、「安全面を考慮して、調査の上、その対応について検討願いたい」との要望に対し、「毎月1回程度点検を行い、点検表を作成し、状況確認に努める」と回答したとおり、定期的に点検を実施しているところ です。 現在の状況について、配水池及び石垣は、点検を始めてから大きな変化はありませんが、この点検を永久に続けていくことは困難であると考えているところ です。 よって、これまでの点検結果を踏まえて、令和6年度に配水池撤去の可否や方法 を判断するため、設計業務委託を発注し、その結果に基づき、令和7年度以降に 工事等の対応を予定しています。 つきましては、今後の調査、測量、設計及び工事に際しましては、千歳町自治会 にも御協力を賜りますようお願いいたします。	上下水道 部長	②実施予定	配水池撤去の可否や、工法を判断するための設計業務委託を令和6年度に発注する 予定です。
31	千歳町自治会	(中区)営農センター前の広報掲示板の改修 について 現在設置されている掲示板はカバーがなく、風雨で度々ポスターが飛ばされてしま い、広報の役目をしていない。ガラス扉等の 保護を可能なものにしていただきたく願 います。	亀岡市掲示板の改修については、更新と改良との2種類の補助制度を設けてお り、ガラス扉をつける場合、掲示板の改良として、2分の1の補助、限度額が2万円 (新規更新の場合は限度額5万円)ですので、補助制度を所管している自治防災課 へご相談ください。	総務部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです